

飯山市放送番組審議会 会議録

出席者数：委員 6 人 事務局 4 人（企画財政課 2 人・㈱テレビ飯山 2 人）
欠席者数：委員 1 人 傍聴者：なし

日 時 平成 29 年 2 月 23 日（木） 15 時 30 分～
場 所 飯山市情報センター

1 開 会（進行：企画財政課長）

2 会長あいさつ

忙しい中出席をいただき御礼申し上げます。

i ネットの魅力、おもしろさが加入促進につながるように、より良い番組づくりに向けて委員各位から忌憚のないご意見をお願いしたい。

3 協議事項（進行：会長）

(1) 自主放送番組の内容について

- ・「市民チャンネル放送内容」及び昨年 12 月から毎月 1 回全戸配付している「市民チャンネル番組表」について説明（事務局）
- ・資料説明後、放送中の自主放送番組（ほっとスタジオ）を出席者で視聴
- ・今週放送の「ほっとスタジオ」は、市内で特にイベントが多い時期であるにもかかわらず、うまくまとめてあって飯山の良さがわかるとても良い内容、非常にレベルの高い番組だ。こうした番組は良い宣伝素材となる。飯山駅の観光交流センター等で放映すれば加入促進、視聴率アップにつながると思う。（委員）
- ・今視聴した自主放送番組は分かりやすく、かつ、飯山市の素晴らしさを良く表現できている。番組の内容自体は良い。i ネットの魅力も多くの人にどのように伝え、更に加入促進につなげるはどうしたら良いのか考える必要がある。（委員）
- ・忙しい子育て世代にとって、自主放送番組は市内の身近な出来事等の情報収集ができる内容となっている。（委員）
- ・雪まつりの生中継にあたっては放送スタッフのご苦勞があったと思う。感謝している。これからもイベント等の積極的な情報発信をしてほしい。（委員）
- ・他局へ提供している i ネット制作の番組にはどのようなものがあるのか。（委員）
- ・「信越トライウオーク」、「レッツゴー！まちっぷチャン」、「i・i ネット川柳投句しよう」の 3 番組を県内外の CATV 局へ提供している。（事務局）
- ・飯山の PR のために、引き続き番組提供を通じた情報発信をしてほしい。（委員）
- ・i ネットを視聴するきっかけがあると良い。番組表の全戸配付はそのきっかけづくりとして評価できる。（委員）
- ・i ネットの番組は地上波テレビ局とは異なり、より身近な出来事を取り上げることができるところが特徴。親族、知人、関係者等が番組に出ることが視聴のきっかけとなっている。番組で放送されると喜んでもらえる。（委員）

- ・番組表の配付は前回の審議会の意見を反映しており、良い取り組みだ。(委員)
- ・自主放送番組の放送開始冒頭で、アナウンサーがその回の概要に触れる場面があるが今一つ印象に残らない。(委員)
- ・番組冒頭の限られた時間で分かりやすく視聴者に伝えることは難しいことだと思う。(委員)
- ・ほっとスタジオ、いいやま情報便ともに放送時間としてはちょうど良い長さ。長すぎず見続けることができる。限られた時間でとても良くまとめられている。(委員)
- ・ニュースやお知らせを流すだけでなく、英会話のコーナーもスタートした。取り扱う言葉も難しすぎず、視聴者の立場に立った内容となっていて、工夫されていると感じる。(委員)
- ・子どもを取り上げる番組は視聴率向上につながると思うが、放送に対する配慮、要望等はどのように確認を取っているのか。(委員)
- ・学校や保育園に事前に確認を取りながら撮影、編集をしている。(事務局)
- ・インタビューの場面を多くすると関心が高まる。(委員)
- ・市からのお知らせのコーナーは、出演する職員の話し方や表情、テレビに映し出される資料等によって見る側の理解度や印象に差が出る。経験上の話をすると、テレビの全国放送に出演する機会があったが、何回もリハーサルを重ねてから本番の撮影を行った。i ネットの場合も市職員任せではなく何らかの指導は必要ではないかと思う。(委員)
- ・ニュースの場合はありのままを伝えることが大切であり、手を加えるようなことは無いが、事前に打ち合わせが可能なものは撮影前に i ネット側から出演者に対してお願いすることもある。(事務局)
- ・テレビ出演に不慣れな職員がいるのは事実ではあるが、伝えようとする努力が大事である。委員ご指摘のとおり。(事務局)
- ・出演者の表情で印象が大きく変わる。他局のアナウンサーの表情等も参考にしてはどうかという周囲の声を聞いた。(委員)
- ・以前、i ネットへの加入率は6割程度と聞いた記憶がある。現在の加入率や脱退の状況はどうか。(委員)
- ・加入率は委員お見込のとおり今も6割程度。脱退理由は死亡、転出によるものが大半。市内に住んでいながら脱退というケースはほとんどない。(事務局)
- ・健康チャンネルを良く視ている。i ネット視聴のきっかけづくりとともに健康づくりの輪を広げるためにも様々なグループに出演するように声をかけてみてはどうか。(委員)
- ・市の所管課にご意見をつなぎたい。(委員)
- ・番組の中で若者のイベントを引き続き多く取り上げてほしい。プレスリリースも行っていくので今後もPRをお願いしたい。(委員)

(2) その他 なし。

4 報告

(1) CS放送地上配信設備構築について

- ・本日（審議会当日）の午前1時からCATV専用チャンネルの切り替え作業を実施。トラブルなく予定時間内で作業を完了した。（事務局）（資料なし・口頭説明）

(2) その他

- ・現委員の任期は今年3月末まで。予定では本日が最後の会議となる。これまでの委員各位のご尽力に御礼申し上げます。（事務局）
- ・次期委員の選出を各団体等に依頼した。3月中には新委員候補者の推薦をいただける見込み。新年度に向けて準備を進めてまいりたい。（事務局）（資料なし・口頭説明）
- ・平成30年4月1日実施を目途として、来年度からCATV専用チャンネル編成見直し作業に入る予定。チャンネルの見直しは過去3年に1回実施しており、最近では平成24年4月及び平成27年4月に変更した。次期審議会委員をはじめ、幅広くご意見を伺いながら作業を進めてまいりたい。（事務局）（資料なし・口頭説明）

5 閉会（16：47）